

(参考様式4)

事業所名 グループホーム菜の花 しのろ館

## 目標達成計画

作成日: 令和 8 年 1 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 26	・職員の声掛けに応じない入居者様の方に対しての言葉が少しくつくなる時がある	・その方々に応じた適切な声掛けを始め、支援を行う事が出来る	①不適切な声掛け、接遇が発生した際は職員同士互いに声を掛け合い是正を行う。また、カンファレンス冒頭に全適切な接遇が実施できているか毎月確認する ②定期的な研修実施(認知症・具体的な言葉遣い・接遇) ※虐待防止委員会と合わせ三カ月毎に開催 ③ストレスコーピング研修の実施 ※4月開催予定	令和8年2月 ～ 令和9年1月 末
2	11 12	・法人としてスキルアップできる体制は作られているものの人員不足が起因し、外部研修を受ける事が難しい	・職員が学習すべきこと、また希望する外部研修を受ける事が出来る	①年度始めに各職員が受講したい研修をまとめ、館で取りまとめ、研修受講計画を作成、計画的に外部研修を受講する ②管理者は人員不足の中でも、受講出来るようweb研修を選定し推奨する	令和8年2月 ～ 令和9年1月 末
3	37	・お金を所持したり使用する機会がない	・希望や力に応じて、お金を使用する機会を作る	①実際のお金を使用する行事を立案、実施する ※支払いを職員と一緒に、買い物を模した行事の立案等 ②新聞代を入居者様と一緒に支払う	令和8年2月 ～ 令和9年1月 末
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。